

平成 21 年度 指定管理施設の管理運営評価表

担当室 生涯学習室

1 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市武道交流館いきいき
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	株式会社 西條 伊賀市中友生 1240 番地
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	利用件数 4,213 件 利用者数 93,481 人 料金収入 12,304,831 円
(4) 市支出額	指定管理料 12,000,000 円
(5) 管理運営の状況	施設等の利用の許可に関する業務 施設等の利用に係る料金の収受に関する業務 公共施設予約システムに関する業務 施設等の維持及び修繕に関する業務 物品等の貸し出しに関する業務 市の行政施策との連携 施設・設備の清掃、保安等の管理業務 市との連絡調整及び事業報告 その他、必要な業務

2 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
平等利用の確保、利用者サービス向上の取組	利用者の利用内容、利用人数等を考慮しながら、事前に使用物品を準備する等のことをすることで、利用者の準備時間の短縮が図れ、サービス向上に結びつけることができた。
施設効用の最大限発揮 (利用促進、利用者増など)に向けた取組	施設の空き日の的確な情報と、都合が悪くなった利用日の変更を次回の利用日に振り替え処理をするなどで、取り消しをすることなく、利用を促進することができた。
施設の適切な維持管理及び経費節減への取組	施設の小修繕は業者に出さず、部品や材料を自分たちで調達し、手直しをすることと、草刈り作業や各部屋の窓拭き作業を職員でするなどして、経費削減を図ることができた。
施設管理を的確に行う 人員配置・職員研修等への取組	きめ細かく、利用者の立場に立って、施設を自分たちの施設と思い毎日手を掛けていくことで、利用者に対して信頼や安心感が生まれ、反対にねぎらいの言葉を掛けていただくなど、職員間でも自信と誇りを持って仕事に取り組むことができた。 21年度は、施設利用者の状況を見ながら自主事業と考えていたが、思ったように取り組むことができませんでした。 新年度は、介護予防に関する教室や、親子のふれあい、青少年の健全育成、生涯スポーツへの興味を導く教室を、自主事業として取り組んでいきたい。

指定管理者選定時の提案（自主事業・独自事業）については、上記の該当する欄に実施状況等を記載してください。

### 3 施設設置者（名張市）評価

- ・ 日常の管理業務については、無難にこなしており、おおむね評価できると判断されます。
- ・ 自主事業について、空き室の状況を見ながら積極的に開催していただくよう、お願いします。
- ・ 施設営繕については、職員の努力で出費を押さえていただいています。また施設の美化は利用者の利用マナーの向上にもつながり、より利用しやすい施設となってきています。

名張市武道交流館いきいきの管理運営業務に係る収支状況（平成21年度）

（単位：円）

区分	項目	計画額	決算額	決算額の内訳
収 入	利用料金収入	9,200,000	12,304,831	施設利用料 12,304,831円
	市指定管理料収入	12,000,000	12,000,000	
	事業収入等	1,650,000	0	
	諸収入	0	138,949	弁当注文手数料 11,490円 公衆電話代 4,160円 自販機電話代 123,299円
	収入合計（A）	22,850,000	24,443,780	
支 出	人件費	11,844,000	12,527,883	社員 4,199,186円 パート 7,636,151円 法定福利費 346,057円 厚生費 301,567円 企業年金保険料 44,922円
	事務費	695,000	227,825	租税公課 3,000円 事務用品費 224,825円
	事業費	200,000	45,200	指導料 44,000円 広告宣伝費 1,200円
	管理費	9,230,000	7,632,274	光熱水費 4,683,559円 通信費 234,979円 修繕費 250,170円 施設管理費 2,306,640円 施設保険料 152,000円 衛生費 4,926円
	事務経費	795,000	1,459,158	消耗品費 228,871円 車両費 35,423円 賃借料 267,120円 旅費交通費 42,449円 調査研究費 49,350円 販促費 5,990円 接待交際費 579円 雑費 829,376円
	支出合計（B）	22,764,000	21,892,340	
収 支 （A） - （B）		86,000	2,511,440	